

地球温暖化や地球環境問題を

ジブンゴトにする

地域での「気候市民会議」開催に向けたセミナー&勉強会



参加費無料

エモリ セイタ
江守 正多 氏
東京大学
未来ビジョン
研究センター 教授

「気候市民会議」とは、社会全体の縮図を構成するように一般から無作為で選出された人たちが、専門家からバランスの取れた情報提供を受けながら、数週間から数か月かけて気候変動対策について議論する市民会議です。2019年から主に欧州各国で行われるようになっており、日本でも各地で行われるようになってきました。

このセミナーでは「気候市民会議」に関する情報提供をするとともに「気候市民会議」開催に向けた課題等に対する具体的な解決方法を模索するためのグループワークを行います。

日時

2025年 **10月21日** (火) 13:30~16:30

会場

大阪大学 中之島センター 5F 創る場

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

京阪中之島線 中之島駅より徒歩約5分、阪神本線 福島駅より徒歩約9分、JR東西線 新福島駅より徒歩約9分、JR環状線 福島駅より徒歩約12分、地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約10分、地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より徒歩約16分

対象

- 「気候市民会議」に関心のある市民、NPO
- 近畿圏の自治体関係者
- 環境活動に取り組むNPO、学生、企業 など

定員

40名 (先着予約順)

イベントへのお申し込み、登壇者情報は、裏面をご覧ください。

プログラム (予定)

※講師、プログラムは変更になる場合がございます。

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 八木 絵香 氏
「気候市民会議」についての説明
- 14:00 江守 正多 氏
気候変動問題から見た「気候市民会議」の必要性
- 14:25 質疑応答・休憩・名刺交換
- 15:00 グループディスカッション①
地域で気候変動問題をジブンゴト化するために出来ること
- 15:25 グループディスカッション②
地域での「気候市民会議」開催に向けた手順、方法、進め方についての意見交換
- 16:00 閉会 (中締め)・名刺交換
- 16:30 終了



登壇者

江守 正多 氏

エモリ セイタ

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授



1970年神奈川県生まれ。東京大学教養学部卒業。同大学院 総合文化研究科 博士課程修了。博士（学術）。1997年に国立環境研究所に入所。同研究所 気候変動リスク評価研究室長、地球システム領域 副領域長等を経て、2022年より東京大学 未来ビジョン研究センター教授。総合文化研究科 広域システム科学系教授を兼務。専門は気候科学。気候変動に関する政府間パネル第5次および第6次評価報告書主執筆者。

八木 絵香 氏

ヤギ エコウ

大阪大学 CO デザインセンター 教授



1972年宮崎県生まれ。東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻修了、博士（工学）。2020年より現職。専門は、科学技術社会論、ヒューマンファクター研究。エネルギー、食品安全、医療安全、地球温暖化問題などをテーマに知識や立場、価値観が異なる人々の対話の場を多数企画、運営する。主な著作に、『対話の場をデザインする：科学技術と社会のあいだをつなぐということ（2009年・大阪大学出版会）』『続・対話の場をデザインする：安全な社会をつくるために必要なこと（2019年・大阪大学出版会）』『リスク社会における市民参加（2021）』などがある。

申込方法

申込

下記 URL または右の二次元バーコード
参加申込フォームよりお申込みください。

<申込メ切：2025年10月16日（木）>

<https://forms.gle/uf41jBrKG4Ceu1QH8>



問合せ

きんき環境館

E-mail : office@kankyokan.jp TEL : 06-6940-2001

Web サイト : <https://www.kankyokan.jp/kikoushimin2025/>

主催



環境省近畿環境パートナーシップオフィス
(きんき環境館)

共催



大阪大学 CO デザインセンター



公共圏における科学技術・
教育研究拠点 (STIPS)



大阪大学社会技術共創研究センター
(ELSI センター)



環境省
近畿地方環境事務所